■ 共同プレスリリース ■

令和６年３月２８日

大学共同利用機関法人　人間文化研究機構
国文学研究資料館

千葉県立中央博物館
NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

千葉県立中央博物館所蔵の古典籍を国文学研究資料館でデジタル化・公開

－122点295冊のデジタル画像が「国書データベース」で閲覧可能に－

概　要

国文学研究資料館（以下、「国文研」）と千葉県立中央博物館は、日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画におけるデータベース構築に関する覚書を締結しました。

国文研は千葉県立中央博物館が所蔵する古典籍資料のデジタル化を進め、「国書データベース（https://kokusho.nijl.ac.jp/）」より122点295冊のデジタル画像を公開しました。

千葉県立中央博物館では千葉県（房総）の歴史に関する古典籍資料も収集しており、「上総道学（かずさどうがく）関係資料」と「稲葉黙斎（いなばもくさい）自筆稿本写本」の資料群を所蔵しています。

この資料群は、近世中期に上総地方の農民の間で普及した上総道学に関する古典籍を主とする計264冊で、上総道学の普及に貢献した儒学者・稲葉黙斎（1732～1799）の著作や講義録の写本、儒学者・佐藤直方（さとうなおかた）ら先人の業績を集成した写本などで構成されています。

武士の教学である儒教が農村に定着した珍しい事例として、千葉県の近世史研究、かつ近世儒学史研究の上で貴重な資料群です。この貴重な資料が、国文学研究資料館との協力により、「国書データベース」から画像公開され、誰でも自由に観ることができることになりました。

なお、この資料群は千葉県立中央博物館の開館準備に当たって購入されたもので、その一部は常設展示室で展示されています。ぜひ画像だけではなく、原典もご覧いただければ幸いです。

本件に関するお問い合わせ先

【デジタル資料利用に関する問い合わせ】
国文学研究資料館
古典籍共同研究事業センター事務室　管理係
（令和6年4月～　総務課プロジェクト総括係）
E-mail: cijinfo@nijl.ac.jp
TEL: 050-5533-2988 / FAX: 042-526-8883
https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/

【掲載資料「上総道学関係資料」「稲葉黙斎自筆稿本写本」に関する問い合わせ】
千葉県立中央博物館
自然誌・歴史研究部　歴史学研究科
TEL:043-265-3111 / FAX: 043-266-2481
https://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/

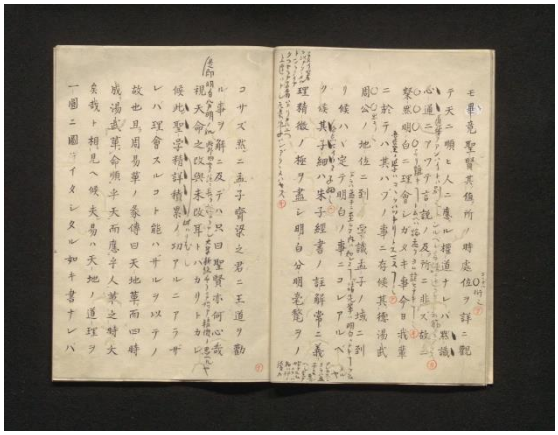
■ **別紙** ■

令和６年３月２８日

今回画像公開された千葉県立中央博物館所蔵の資料のいくつかをご紹介します。

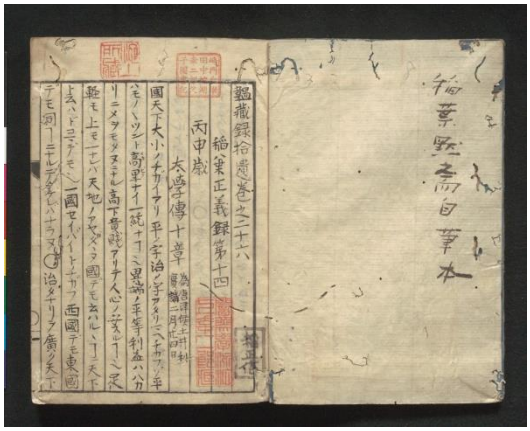
『答黙吾君問目』（とうげいごくんもんもく）　安永9(1780)年写

https://doi.org/10.20730/100453647



『韞蔵録』（うんぞうろく）

https://doi.org/10.20730/100453759



左の『答黙吾君問目』は、上総地方の門人・桜木闇斎（さくらぎぎんさい）が筆者した講義録で、注や加筆は稲葉黙斎の自筆。

右の『韞蔵録』は、佐藤直方の講義の筆記や語録などを稲葉黙斎が集成したもので、黙斎の自筆本。

画像の報道利用について

本リリースに関わる画像は、報道目的の場合のみ利用可能です。画像は以下よりダウンロードいただけます。

https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/20240328_release_supple.zip (2024年5月31日まで公開)

令和６年３月２８日

■ 共同プレスリリース ■

千葉県立中央博物館および国文学研究資料館のご紹介

千葉県立中央博物館
NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

千葉県立中央博物館は、千葉県の自然と歴史に関する資料・情報の収集と保存などを行う総合博物館です。平成元年に千葉県の中核的総合博物館として開館しました。「房総の自然と人間」を常設展示の全体テーマとし、日本の博物館として唯一隣接する野外に生態園を併設するなど特色ある博物館です。

【千葉県立中央博物館　ホームページ】
https://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/

千葉県立中央博物館　外観

大学共同利用機関法人　人間文化研究機構
国文学研究資料館

国文学研究資料館は、国内各地の日本文学とその関連資料を大規模に集積し、
日本文学をはじめとする様々な分野の研究者の利用に供するとともに、それらに基づく先進的な共同研究を推進する日本文学の基盤的な総合研究機関です。

平成26（2014）年度からは、人文系では初の大規模学術フロンティア促進事業「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」において、国文研が中心となって国内外の大学等と連携し、日本語の歴史的典籍のデジタル化と国際共同研究ネットワークの構築を推進しています。令和6（2024）年度からは、後継計画として「データ駆動による課題解決型人文学の創成プロジェクト」を開始する予定です。

【国文学研究資料館　ホームページ】
https://www.nijl.ac.jp/

【日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画】
https://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/

【データ駆動による課題解決型人文学の創成プロジェクト】
http://lab.nijl.ac.jp/humanitiesthroughddps/